



平成28年 8月 1日 発行

かわらばん

第206号

編集・発行

大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター

大阪府羽曳野市はびきの3丁目7-1
TEL : 072-957-2121
FAX : 072-958-3291
HP : <http://www.ra.opho.jp> ***
E-mail : kokyucen@ra.opho.jp



地域包括ケア病棟についてのご案内

事務局長 美濃 喜介

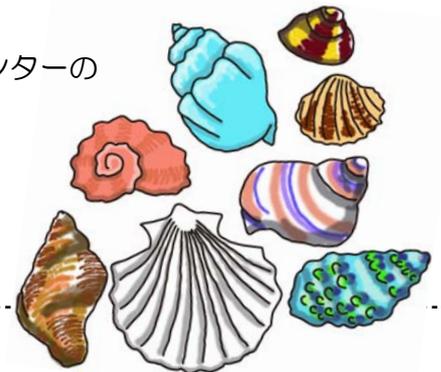
- 当センターでは、9A病棟を「地域包括ケア病棟」として運営しております。

地域包括ケア病棟とは？

- ・当センターの2階、4階、5階、10階病棟等に入院の方で、病状が安定した方が、入院前の生活に戻る準備をするため、60日を限度に復帰支援を行うための病棟です。
- ・症状が安定している方や急性期の入院診療（手術など）により症状は改善したが、もう少し治療やリハビリテーション・経過観察が必要な方が対象となります。



- 主治医が地域包括ケア病棟での加療が望ましいと判断した患者さんにつきましては、9階病棟への移動をお願いさせていただくことがあります。
- なお、眼科や皮膚科の患者さんについては、今後も引き続き当センターの9階病棟にて治療を行ってまいります。
- 急性期医療を必要とする方へ必要なベッドをご利用いただくため、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



血液検査のはなし

臨床検査科 主任部長 田村嘉孝

病院にて行われる検査で、最もたくさん行われている検査が血液検査です。だいたい1回の採血で、5ml~20mlくらいの血液を調べます。人間の血液の量は、およそ体重の1/13とされていますので、体重50kgの人であれば、総血液量は約3,850mlになります。そこから計算すると、1回の採血で採る血液の量は、全体の200分の1~1,000分の1を程度ですから、もちろん貧血になったりすることはありません。少量の血液を調べることで、体調についていろいろなことが判りますので、優れた検査法と言えるのだらうと思います。



そもそも血液検査をはじめ、各種検査はなんのためにするかというと、大きく分けて2つの目的があります。ひとつは、病気や異常がなぜ生じているのかを診断するため、そしてもうひとつは、時間を追って繰り返し検査をすることで治療などの効果や病気の状態を判断するためです。したがって、外来に初めて受診されたり、入院をされたとき、お薬による治療を受けているときや、手術などを受けられたときには、何度も採血検査があったりします。血液検査を受けたあとは、

担当のお医者さんは診断や治療効果について考えていますので、その結果やご病状について、ぜひ先生にたずねてみてください。

「はい、ちくっとしますよ。」と針をさされるのが苦手な方もいると思いますが、ご自身の体調を知る良い機会として、リラックスして血液検査を受けてください。

〈薬局シリーズ⑧〉 ～お薬の用法を守れていますか？～

薬局 碓氷 尚子

お薬の用法（飲むタイミング）は、食事によって変化する胃の状態、お薬や食物の影響を考えて決められています。お薬の用法を知り、正しく飲むことで、副作用を防ぐことが出来るだけでなく、正しい効果を得ることができます。お薬の用法には次のようなものがあります。

- 起床時：起きてすぐ（朝食の前）に飲みます。例えば、骨粗しょう症の治療薬で食事の影響を受けるタイプのお薬があります。
- 食前：食事をとる30分前を目安とします。食事によって吸収が低下するような場合などはこの用法となります。
- 食直前：食事をとる直前に飲みます。食前5～10分以内を目安とします。例えば、食後の血糖値が急激に上昇するのを抑えるお薬があります。
- 食後：食後30分を目安とします。必ずしも30分待つ必要はなく、お腹が落ち着いたところに飲みます。
- 食間：食事と食事の間のこと、食事の最中ではありません。食後2時間半を目安とします。空腹の状態飲むと吸収が良いお薬はこの用法となります。
- ねる前：横になる10～20分前に飲みます。例えば、睡眠薬、便秘薬などがあります。

また、1日に飲む回数も大切です。お薬によって効き目が続く時間は違います。痛み止めの中でも、12時間効き目があり1日2回飲むタイプや、8時間ぐらいの効き目で1日3回飲むタイプがあります。

飲み忘れを防ぐため、お薬の用法は食後となっていることが多いですが、食事の影響を受けないお薬もあります。お薬によっては食事に関係なく飲むことができたり、飲むタイミングを変更することができます。お薬の飲み方で困りのことがあれば、医師や薬剤師にご相談ください。



◆◆◆8月の教室案内◆◆◆

- ◆カンガルー教室 8月3・10・17・24・31日 午後1時30分～ 第1会議室
 - ◆アトピーカレッジ 8月5日①・12日①・19日②・26①日 午前10時～11時（都合により変更あり）
 - ◆乳幼児アトピー教室 8月5日②・12日②・19日②・26②日 午後2時～3時（都合により変更あり）
- ①は第一会議室、②は第二会議室になります

◆◆◆9月の教室案内◆◆◆

- ◆カンガルー教室 9月7・14・21・28日 午後1時30分～ 第1会議室
- ◆アトピーカレッジ 9月2・9・16・23・30日 午前10時～11時 第2会議室
- ◆乳幼児アトピー教室 9月2・9・16・23・30日 午前10時～11時 第2会議室
- ◆羽曳野からだ塾 9月17日（土） 午後2時～4時 第1会議室